

上川管内町村議会議員研修会

住民に「開かれた議会」を実現するために

早稲田大学地方議会研究会の中村健氏を講師として先進事例を紹介していただきました。講師は27才で自治体首長を経験され、後に大学でマニフェスト研究所事務局長に就任されています。

テーマは「開かれた議会の事例」でした。毎年ランキング形式で発表される「開かれた議会」には、日本中の多くの自治体議会が参加し、ここ数年は北海道の自治体議会がトップを占めています。本来すべての会議や委員会を公開するのが原則ですが管内でライブ配信をしている自治体が三分の一であったり、デ



▲講師：中村 健 氏



ジタル化による住民との情報共有を図れない現状を考えるとランキング上位のハードルは高いようです。

比布町では特別委員会を設置してパソコンの使用や動画配信を考えています。

それらが早期に実現し、「開かれた議会コンテスト」で全国一位となった登別市議会や弟子屈町議会のように名を轟かせたいものです。

(植西 浩一)

市町村議会議員特別セミナー

常識にとらわれない戦略で地域活性化を図る

令和5年11月1〜2日に、市町村アカデミー主催の市町村議会議員特別セミナーに参加してきました。

全国より50市町106名が参加され、①ハラスメント対策 ②自治経営 ③地域活性化 ④リーダーシップと内容の異なる4演題の第一人者である講師より講演をいただき、興味深く拝聴してきました。

特に、鳥塚 亮氏は外資系旅客機会社運行部長を退職し、公募の中から廃線寸前だった千葉県の「いすみ鉄道株式会社」の社長に就任しました。あえて古い列車を購入運行し、多くの地元市民を巻き込んで常識にとらわれない視点の違った発想と戦略でローカル線を再生し、地域の活性化と雇用、職員の育成などを行いました。

講演内容に多くの感銘を受け、人間的な魅力やスキルを含め、改めて周囲を動かせるエネルギーに「人材」は欠かせないと

再認識しました。

現在は、2019年より新潟上越に本社を置く第三セクター方式の鉄道事業者「えちごトキメキ鉄道」の社長となり再度再生に取り組み、地域活性化を図っています。

地域に貢献した内容に改めて人材の必要性を感じた研修になりました。

(佐藤 良彦)



上川・留萌管内女性議員研修会

立て！女性議員、集まろう女性議員研修会に

上川・留萌管内女性議員研修会は10月11日に上川町の浜田議員が主催してくれました。層雲峡観光総合コミュニケーションセンターにて研修会が開催され、総勢29名が集まりました。

研修会は①講演「大人の学び場」そのまんまフォルケホイスクーレについて、②地域おこし協力隊 大城 美空 氏、③講演「健康維持のためのトレーニング」教育委員会社会体育係 係長 塚田 哲史 氏



の2氏に講演いただき、熱気あふれる研修になりました。

この女性議員研修会はずでに30年ほどの歴史があり、毎年開催地を変えて実施されています。旭川市以外の女性議員が集まり、その地の特徴を活かした研修会で、学びの多い研修となりました。行政の力も借りてですが、女性議員ならではの目線で取り上げてくれる研修内容に期待を込めて参加者が毎年30人ほど集まっています。

女性議員がいる町、いない町、複数の町などとマスコミが「女性」を取り上げていますが、「なぜ長い議会制民主主義の日本で女性が男性の陰に隠れて生きなければならなかったのか」「議会は男性が優遇されているのか」「昔の時代からの家父長制度の中で女性への差別が生まれ、今も続いているのか」との思いから、議会で女性も活躍してほしいと思います。



まだまだ女性の地位向上は発展途上なので、女性自身が力を付け、自分の為にも少しずつ力を獲得していかなければ地位は築かれないと思います。その一歩に女性議員の活動の存在があると思います。女性議員研修会が継続されることを望んでいます。

夜の懇親会には、上川町長、議長も参加してくれ、挨拶もいただきました。来年は占冠村で開催されます。

(遠藤ハル子)

教えて！議会のぎもん

Q 委員会にはどのようなものがあるの？

A 委員会には各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3種類があります。特別委員会は特定の問題や課題などを審査するために設置され、議会だよりの編集・発行を行う「議会広報特別委員会」もこの1つです。

Q 一般質問ってなに？

A 住民の代表である議員が町長などの執行機関に対して、政策提言や行政の課題など町政全般について質問をすることができます。年4回（3月・6月・9月・12月）の定例会において質問をすることができます。

比布町議会の一般質問の制限時間は1人45分以内と決められています！

